

平成25年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月30日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シベール  
コード番号 2228 URL <http://www.cybele.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
定時株主総会開催予定日 平成25年11月23日  
有価証券報告書提出予定日 平成25年11月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐島清人  
(氏名) 本田政信  
配当支払開始予定日  
TEL 023-689-1131  
平成25年11月26日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期の業績(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期	3,569	△2.2	11	△87.6	△28	—	14	—
24年8月期	3,649	△0.2	91	△55.4	82	△57.9	△18	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年8月期	888.87	—	0.6	△0.7	0.3
24年8月期	△1,036.69	—	△0.7	1.9	2.5

(参考) 持分法投資損益 25年8月期 ー百万円 24年8月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期	4,007	1,906	47.6	132,683.23
24年8月期	4,120	2,786	67.6	154,236.57

(参考) 自己資本 25年8月期 1,906百万円 24年8月期 2,786百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年8月期	224	△3	△180	204
24年8月期	333	△103	△341	163

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年8月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00	54	△289.4	1.9
25年8月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00	43	337.5	2.1
26年8月期(予想)	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00		89.8	

3. 平成26年8月期の業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,879	9.7	38	—	32	—	11	—	765.59
通期	3,800	6.5	118	940.0	106	—	48	234.1	3,340.76

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

25年8月期	18,068 株	24年8月期	18,068 株
25年8月期	3,700 株	24年8月期	— 株
25年8月期	16,162 株	24年8月期	18,068 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
(4) 事業等のリスク .....	4
2. 企業集団の状況 .....	4
3. 経営方針 .....	4
(1) 会社の経営の基本方針 .....	4
(2) 目標とする経営指標 .....	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	4
(4) 会社の対処すべき課題 .....	4
4. 財務諸表 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	14
(6) 重要な会計方針 .....	14
(7) 会計方針の変更等 .....	15
(8) 財務諸表に関する注記事項 .....	15
(貸借対照表関係) .....	15
(損益計算書関係) .....	16
(株主資本等変動計算書関係) .....	16
(キャッシュ・フロー計算書関係) .....	18
(セグメント情報等) .....	18
(持分法投資損益等) .....	20
(1株当たり情報) .....	21
(重要な後発事象) .....	21
(開示の省略) .....	21
5. 生産、受注及び販売の状況 .....	22
(1) 生産実績 .....	22
(2) 受注実績 .....	22
(3) 販売実績 .....	22
6. その他 .....	23
(1) 役員の異動 .....	23
(2) その他 .....	23

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### (1) 経営成績に関する分析

当事業年度におけるわが国経済は、「アベノミクス」と呼ばれる一連の経済政策をきっかけに、金利低下と円安及び株高が同時進行し、デフレ、円高、株安が長く続いていた状況から一変し、明るい兆しが見えるようになりました。その後、円安、株高につきましては一服したものの政府の月例経済報告におきましても、景気の総括判断は「着実に持ち直しており、自律的回復に向けた動きも見られる」とされております。当社の事業が依存する個人消費につきましても、消費マインドの改善などを背景に「持ち直し傾向となっている」とされております。しかしながら、景気の回復が雇用及び賃金に波及するには時間を要することや、電気料金やガソリンなどの値上がり傾向や消費税の税率アップなどから、生活防衛意識が高まり、財布の紐が固くなる状況も想定されます。

このような経営環境の下、当社では、引き続き「菓子店は街のオアシス」をテーマに地域社会に無くてはならない存在を目指し、経営活動を行なって参りました。

その結果、全社売上高は、通信販売を中心とするP I S事業が振るわなかったことから、前期に比べ2.2%減収の3,569百万円となりました。営業利益につきましては売上高が減少したこと及び製造高の減少並びに商品構成の変化等によって売上原価率が上昇したことから、11百万円（前期比87.6%減）となりました。経常損益におきましては、自己株式取得費用35百万円を営業外費用に計上したこと等により経常損失28百万円（前期は経常利益82百万円）となりました。当期純利益につきましては、投資有価証券売却益16百万円の計上及び過年度法人税等戻入額21百万円があったことなどから、14百万円（前期は当期純損失18百万円）となりました。

セグメント別の業績の概況につきましては、以下の通りです。

#### (M I S事業)

引き続き好調なパン部門に、絶え間ない新商品の投入と「パン祭り」を順次実施し、売場の活性化と拡販に努めて参りました。また、前期にリニューアル及び増床した「シベールの杜 桂店」が通年で増収に寄与しました。平成25年6月には、山形県寒河江市に「シベール寒河江店」を開設し、地域に密着した店づくりを目指して参りました。これらの結果、売上高は前年同期に比べ2.4%増収の2,524百万円、営業利益は202百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

#### (P I S事業)

主力のラスクにおきましては、定番のフレーバーを入替え、期初に「ラスクフランス アップルシナモン」を発売するとともに、季節限定のハイブリッド商品である「つぶつぶ苺チョコラスク」や「カリカリアーモンドラスク」を交互に投入し、売上増に努めました。また、年度後半にB to Bの新規販売先の拡大を積極的に進めましたが、通販カタログの送付回数を減らしたこと等が影響し、売上高は前年同期に比べ11.7%減収の1,044百万円、営業利益は157百万円（前年同期比34.2%減）となりました。

なお、次期の見通しにつきましては、当期に出店した店舗や当期に取引を開始した販売先の売上高が寄与するものと見込まれることから、売上高は3,800百万円(前期比6.5%増)、営業利益118百万円(前期比940.0%増)、経常利益106百万円(前期は経常損失28百万円)、当期純利益48百万円(前期比234.1%増)を予想しております。

## (2) 財政状態に関する分析

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

総資産は4,007百万円となり、前事業年度末に比べ113百万円の減少となりました。主に有形固定資産の取得68百万円がありましたが、減価償却費の計上193百万円により有形固定資産が減少したことによるものであります。

## (負債)

負債合計は2,100百万円となり、前事業年度末に比べ766百万円の増加となりました。主に短期借入金100百万円の増加及び長期借入金661百万円の増加によるものであります。

## (純資産)

純資産は1,906百万円となり、前事業年度末に比べ880百万円の減少となりました。これは、主に自己株式の取得851百万円、剰余金の配当54百万円の実施によるものであります。この結果、自己資本比率は47.6%となり、前事業年度末比20.0ポイント減少しました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ40百万円増加し、204百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、224百万円となりました。これは主に、減価償却費の計上222百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入42百万円及び保険積立金の解約による収入31百万円により資金が増加しましたが、一方で有形固定資産の取得による支出69百万円及び無形固定資産の取得6百万円等で資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、180百万円となりました。これは、短期借入金の増加額100百万円及び長期借入れによる収入1,100百万円により資金が増加しましたが、一方で自己株式の取得による支出886百万円、長期借入金の返済による支出439百万円、配当金の支払額54百万円により資金が減少したことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年8月期	平成22年8月期	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年8月期
自己資本比率	50.4%	57.6%	63.7%	67.6%	47.6%
時価ベースの自己資本比率	85.6%	98.2%	106.9%	118.4%	100.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.9倍	2.8倍	3.8倍	2.9倍	7.6倍
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13.2倍	19.4倍	15.2倍	19.4倍	10.4倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式を除く。）により計算しております。

(注2) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 利払いはキャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

### (3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様への利益分配が、企業経営の観点から極めて重要と考えており、長期的な観点に立って内部留保の充実と自己資本利益率の向上を図りながら、配当を継続的かつ安定的に行なうことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、上記方針に基づき当初の予定通り1株につき3,000円の配当を実施する予定であります。

次期の期末配当につきましても上記の基本方針に基づき当期の配当金と同額とし、1株につき3,000円の配当を実施する予定であります。

### (4) 事業等のリスク

平成24年8月期 決算短信（平成24年9月28日開示）により開示を行なった内容から重要な変更が無いいため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.cybele.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

## 2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成24年11月26日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため、開示を省略します。

## 3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題につきましては、平成24年8月期 決算短信（平成24年9月28日開示）により開示を行なった内容から重要な変更が無いいため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.cybele.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 財務諸表  
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	223,937	224,794
売掛金	70,617	84,118
商品及び製品	12,811	12,833
仕掛品	12,542	12,751
原材料及び貯蔵品	65,988	78,627
未収入金	1,913	13,768
前払費用	25,409	23,753
繰延税金資産	18,978	26,955
未収消費税等	5,286	—
その他	196	727
貸倒引当金	△1,326	△1,640
流動資産合計	436,355	476,689
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,006,222	3,009,149
減価償却累計額	△1,133,389	△1,238,075
建物(純額)	1,872,832	1,771,073
構築物	330,386	333,117
減価償却累計額	△231,480	△246,975
構築物(純額)	98,906	86,142
機械及び装置	889,590	912,000
減価償却累計額	△729,053	△767,942
機械及び装置(純額)	160,536	144,057
車両運搬具	40,644	37,700
減価償却累計額	△36,397	△33,386
車両運搬具(純額)	4,247	4,313
工具、器具及び備品	542,312	576,145
減価償却累計額	△470,364	△498,403
工具、器具及び備品(純額)	71,947	77,741
土地	1,097,820	1,097,820
建設仮勘定	472	472
有形固定資産合計	3,306,763	3,181,622
無形固定資産		
借地権	4,349	4,349
ソフトウェア	65,855	44,890
その他	5,411	4,960
無形固定資産合計	75,615	54,200

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	74,540	58,019
出資金	842	842
長期前払費用	14,334	13,923
繰延税金資産	76,105	71,439
敷金及び保証金	86,206	92,154
建設協力金	23,814	59,386
保険積立金	26,800	—
貸倒引当金	△434	△1,105
投資その他の資産合計	302,209	294,659
固定資産合計	3,684,588	3,530,482
資産合計	4,120,944	4,007,172
負債の部		
流動負債		
買掛金	96,356	115,627
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	425,768	424,868
未払金	118,244	124,429
未払費用	19,860	35,138
未払法人税等	49,091	1,938
未払消費税等	6,798	12,269
前受金	1,805	1,741
預り金	12,337	21,496
賞与引当金	21,000	17,500
ポイント引当金	17,096	18,188
その他	930	967
流動負債合計	769,288	874,166
固定負債		
長期借入金	528,200	1,189,332
資産除去債務	31,114	31,686
その他	5,595	5,595
固定負債合計	564,910	1,226,613
負債合計	1,334,198	2,100,779



(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金		
資本準備金	554,141	554,141
資本剰余金合計	554,141	554,141
利益剰余金		
利益準備金	7,830	7,830
その他利益剰余金		
別途積立金	1,600,000	1,600,000
繰越利益剰余金	145,183	105,345
利益剰余金合計	1,753,013	1,713,175
自己株式	—	△851,000
株主資本合計	2,795,509	1,904,672
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,763	1,720
評価・換算差額等合計	△8,763	1,720
純資産合計	2,786,746	1,906,392
負債純資産合計	4,120,944	4,007,172

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	3,649,922	3,569,612
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	12,073	12,811
当期製品製造原価	1,799,260	1,781,019
当期商品仕入高	157,722	155,955
合計	1,969,055	1,949,786
他勘定振替高	34,468	25,010
商品及び製品期末たな卸高	12,811	12,833
売上原価合計	1,921,775	1,911,942
売上総利益	1,728,146	1,657,670
販売費及び一般管理費		
配送費	84,392	69,411
販売促進費	217,019	207,479
包装費	91,129	97,555
貸倒引当金繰入額	1,326	1,640
役員報酬及び給料手当	540,155	558,953
賞与	31,399	27,670
賞与引当金繰入額	11,046	9,152
法定福利費	69,851	72,438
通信交通費	22,499	19,741
消耗品費	41,407	45,735
水道光熱費	67,572	71,010
賃借料	96,268	103,469
保険料	6,127	6,022
減価償却費	136,553	130,718
租税公課	37,805	39,739
支払手数料	64,934	63,959
その他	116,974	121,626
販売費及び一般管理費合計	1,636,466	1,646,324
営業利益	91,680	11,346
営業外収益		
受取利息	70	60
受取配当金	1,600	1,103
受取賃貸料	10,331	9,965
雑収入	4,804	4,413
営業外収益合計	16,807	15,543

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
営業外費用		
支払利息	17,591	18,348
自己株式取得費用	—	35,617
貸倒引当金繰入額	349	671
商品自主回収関連費用	6,876	—
雑損失	1,071	561
営業外費用合計	25,888	55,198
経常利益又は経常損失(△)	82,599	△28,309
特別利益		
保険解約返戻金	24	5,106
投資有価証券売却益	—	16,330
特別利益合計	24	21,437
特別損失		
固定資産除却損	1,701	562
固定資産売却損	—	40
投資有価証券評価損	46,251	—
投資有価証券売却損	474	489
関係会社株式売却損	621	—
特別損失合計	49,048	1,091
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	33,575	△7,963
法人税、住民税及び事業税	33,513	2,864
過年度法人税等戻入額	—	△21,883
法人税等調整額	18,792	△3,310
法人税等合計	52,305	△22,329
当期純利益又は当期純損失(△)	△18,730	14,366

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	488,355	488,355
当期末残高	488,355	488,355
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	554,141	554,141
当期末残高	554,141	554,141
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	554,141	554,141
当期末残高	554,141	554,141
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	7,830	7,830
当期末残高	7,830	7,830
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	1,600,000	1,600,000
当期末残高	1,600,000	1,600,000
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	218,118	145,183
当期変動額		
剰余金の配当	△54,204	△54,204
当期純利益又は当期純損失(△)	△18,730	14,366
当期変動額合計	△72,934	△39,837
当期末残高	145,183	105,345
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	1,825,948	1,753,013
当期変動額		
剰余金の配当	△54,204	△54,204
当期純利益又は当期純損失(△)	△18,730	14,366
当期変動額合計	△72,934	△39,837
当期末残高	1,753,013	1,713,175
<b>自己株式</b>		
当期首残高	—	—
当期変動額		
自己株式の取得	—	△851,000
当期変動額合計	—	△851,000
当期末残高	—	△851,000

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	2,868,444	2,795,509
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△54,204	△54,204
当期純利益又は当期純損失(△)	△18,730	14,366
自己株式の取得	—	△851,000
当期変動額合計	△72,934	△890,837
当期末残高	2,795,509	1,904,672
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△52,020	△8,763
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	43,257	10,484
当期変動額合計	43,257	10,484
当期末残高	△8,763	1,720
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	△52,020	△8,763
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	43,257	10,484
当期変動額合計	43,257	10,484
当期末残高	△8,763	1,720
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	2,816,423	2,786,746
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△54,204	△54,204
当期純利益又は当期純損失(△)	△18,730	14,366
自己株式の取得	—	△851,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	43,257	10,484
当期変動額合計	△29,677	△880,353
当期末残高	2,786,746	1,906,392

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	33,575	△7,963
減価償却費	236,698	222,936
貸倒引当金の増減額(△は減少)	365	985
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△3,500
ポイント引当金の増減額(△は減少)	140	1,092
受取利息及び受取配当金	△1,671	△1,163
支払利息	17,591	18,348
固定資産売却損益(△は益)	—	40
固定資産除却損	1,701	562
投資有価証券評価損益(△は益)	46,251	—
投資有価証券売却損益(△は益)	474	△15,841
関係会社株式売却損益(△は益)	621	—
売上債権の増減額(△は増加)	21,953	△15,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,333	△12,869
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,524	19,271
未収消費税等の増減額(△は増加)	13,264	5,286
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,304	5,471
その他	13,047	65,498
小計	369,851	282,820
利息及び配当金の受取額	1,671	1,163
利息の支払額	△17,218	△21,738
法人税等の還付額	3,288	—
法人税等の支払額	△24,132	△37,547
営業活動によるキャッシュ・フロー	333,460	224,697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△360,000	△170,000
定期預金の払戻による収入	360,000	210,000
有形固定資産の取得による支出	△116,291	△69,294
有形固定資産の売却による収入	—	28
無形固定資産の取得による支出	△2,330	△6,946
投資有価証券の取得による支出	—	△39
投資有価証券の売却による収入	19,267	42,480
保険積立金の解約による収入	—	31,956
関係会社株式の売却による収入	13,378	—
その他	△17,760	△41,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,735	△3,335

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,055	100,000
長期借入れによる収入	190,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△427,768	△439,768
自己株式の取得による支出	—	△886,617
配当金の支払額	△54,057	△54,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△341,881	△180,505
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△112,156	40,856
現金及び現金同等物の期首残高	276,093	163,937
現金及び現金同等物の期末残高	163,937	204,794

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 重要な会計方針

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資(金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)によっております。

イ 商品及び製品・仕掛品

月別総平均法

ロ 原材料・貯蔵品(包装資材)

月別総平均法

ハ 貯蔵品(消耗品)

最終仕入原価法

③ 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定率法(ただし、平成10年4月以降に取得した建物(附属設備を除く)は、定額法)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 15～39年

機械及び装置 10年

ロ 無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

ハ 長期前払費用

定額法



## ④ 引当金の計上基準

## イ 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

## ロ 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づく当期対応額を計上しております。

## ハ ポイント引当金

販売促進を目的とするポイントカード制度に基づき、顧客へ付与したポイントの使用による費用の発生に備えるため、当事業年度末において将来使用されると見込まれる額を計上しております。

## ⑤ キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## ⑥ その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## (7) 会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴ない、第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

## (8) 財務諸表に関する注記事項

(貸借対照表関係)

## ※1 担保資産及び担保付債務

担保に供されている資産及び担保付債務は以下のとおりであります。

担保に供されている資産

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
建物	120,875千円	113,248千円
土地	39,900 "	39,900 "
計	160,775千円	153,148千円

## 担保付債務

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
1年内返済予定の長期借入金	37,968千円	37,968千円
長期借入金	110,100 "	72,132 "
計	148,068千円	110,100千円

※2 有形固定資産の取得価額から控除している圧縮記帳額は、次の通りであります。

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
車両運搬具	134千円	134千円
土地	208,330 "	208,330 "
計	208,464千円	208,464千円

## (損益計算書関係)

※1 他勘定振替高は、主として販売促進費に含まれております。

※2 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
機械及び装置	1,395千円	18千円
その他	305 "	543 "
計	1,701 "	562 "

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
	12,842千円	12,349千円

## (株主資本等変動計算書関係)

前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

## 1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	18,068	—	—	18,068

## 2 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

## 3 配当に関する事項

## (1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成23年11月23日 定時株主総会	普通株式	54,204	3,000	平成23年8月31日	平成23年11月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成24年11月23日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	54,204	3,000	平成24年8月31日	平成24年11月27日

当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

## 1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	18,068	—	—	18,068

## 2 自己株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	—	3,700	—	3,700

(増加事由の概要)

平成24年12月27日開催の取締役会決議による自己株式の取得 3,700株

## 3 配当に関する事項

## (1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成24年11月23日 定時株主総会	普通株式	54,204	3,000	平成24年8月31日	平成24年11月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの。

決議予定	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成25年11月23日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	43,104	3,000	平成25年8月31日	平成25年11月26日

## (キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
現金及び預金	223,937千円	224,794千円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△60,000 "	△20,000 "
現金及び現金同等物	163,937千円	204,794千円

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社の事業内容は、ラスク、洋生菓子、その他焼菓子等、パンの製造並びに販売及びレストランの運営であり、その販売チャンネルを基礎として、主に通信販売を行なう「P I S (Personal Intelligence System) 事業」と、地域限定の店舗で対面販売を行なう「M I S (Marketing Intelligence System) 事業」の2つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業部門別セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	P I S 事業	M I S 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,183,289	2,466,632	3,649,922	—	3,649,922
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,183,289	2,466,632	3,649,922	—	3,649,922
セグメント利益	238,924	222,143	461,067	△369,387	91,680

(注) 1 セグメント利益の調整額△369,387千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	P I S事業	M I S事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,044,673	2,524,939	3,569,612	—	3,569,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,044,673	2,524,939	3,569,612	—	3,569,612
セグメント利益	157,145	202,381	359,527	△348,180	11,346

(注) 1 セグメント利益の調整額△348,180千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

## 【関連情報】

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

「5. 生産、受注及び販売の状況(3)販売実績」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客の売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

「5. 生産、受注及び販売の状況(3)販売実績」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客の売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

該当事項はありません。

(持分法投資損益等)

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)		当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	
1株当たり純資産額	154,236.57円	1株当たり純資産額	132,683.23円
1株当たり当期純損失	1,036.69円	1株当たり当期純利益	888.87円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎

項目	前事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△18,730	14,366
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△18,730	14,366
期中平均株式数(株)	18,068	16,162
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当事業年度 (平成25年8月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,786,746	1,906,392
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,786,746	1,906,392
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	18,068	14,368

## (重要な後発事象)

前事業年度(自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

該当事項はありません。

## (開示の省略)

金融商品関係、有価証券関係、デリバティブ取引関係、退職給付関係、税効果会計関係、企業結合等関係、資産除去債務関係、賃貸等不動産関係、関連当事者情報に関する注記事項につきましては、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 5. 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当事業年度の実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

事業部門別	品目	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	
		生産高(千円)	前年同期比(%)
P I S 事業部	ラスク	706,088	97.6
	洋生菓子及びその他焼菓子等	28,922	91.6
	パン	7,999	-
	計	743,011	98.4
M I S 事業部	洋生菓子及びその他焼菓子等	584,137	95.2
	パン	453,870	105.3
	計	1,038,008	99.4
合計		1,781,019	99.0

(注) 1 金額は製造原価によっております。

2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

P I S 事業におきましては、一般消費者からの注文に対し、受注後直ちに生産をする体制をとっているため、受注残は極少量であります。また、M I S 事業におきましては、店舗の販売予測に基づき見込み生産を行っておりますので、受注残はありません。

## (3) 販売実績

当事業年度の実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

事業部門別	品目	当事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	
		販売高(千円)	前年同期比(%)
P I S 事業部	ラスク	880,304	92.8
	その他焼菓子等	137,232	85.9
	洋生菓子	27,136	36.2
	計	1,044,673	88.3
M I S 事業部	洋生菓子	401,585	98.4
	ラスク	711,093	101.8
	その他焼菓子等	392,615	102.3
	パン	668,375	107.9
	料飲	351,269	98.4
	計	2,524,939	102.4
合計		3,569,612	97.8

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。



6. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。